# 平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月10日

上場会社名 株式会社コジマ　　上場取引所　東
コード番号 7513　URL http://www.kojima.net
代表者　(役職名) 代表取締役会長兼社長　(氏名) 木村 一義
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員 財務経理本部長　(氏名) 高野 淳一　TEL 03-6907-3113
四半期報告書提出予定日　平成26年4月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年8月期第2四半期 | 126,360 | 91.3 | △1,471 | ― | 831 | ― | 200 | ― |
| 25年8月期第2四半期 | 138,403 | ― | △2,939 | ― | △3,338 | ― | △2,936 | ― |

(注)包括利益　26年8月期第2四半期　332百万円　(―%)　25年8月期第2四半期　△2,626百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年8月期第2四半期 | 2.57 | ― |
| 25年8月期第2四半期 | △37.70 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年8月期第2四半期 | 140,620 | 41,973 | 29.8 |
| 25年8月期 | 134,560 | 41,641 | 30.9 |

(参考)自己資本　26年8月期第2四半期　41,973百万円　25年8月期　41,641百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年8月期 | ― | 0.00 | ― | 0.00 | 0.00 |
| 26年8月期 | ― | 0.00 | | | |
| 26年8月期(予想) | | | ― | 4.00 | 4.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 8月期の連結業績予想(平成25年 9月 1日～平成26年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 258,920 | △8.2 | 2,380 | ― | 3,670 | ― | 1,900 | ― | 24.39 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年8月期2Q | 77,912,716 株 | 25年8月期 | 77,912,716 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年8月期2Q | 621 株 | 25年8月期 | 621 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年8月期2Q | 77,912,095 株 | 25年8月期2Q | 77,912,115 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページ(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……10
（セグメント情報等） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成25年９月１日から平成26年２月28日まで）における我が国経済は、企業収益の改善、設備投資の持ち直し、雇用情勢の改善、消費税率引上げに伴う駆け込み需要による個人消費は増加しており、景気は穏やかに回復しております。また、海外景気につきましても、一部に弱さが見られるものの、緩やかに回復しております。

当家電小売業界におきましては、このような経済環境下にあって、電気料金の値上げや住宅着工数の増加等により、家庭電化商品を中心に節電・省エネ性能の高い商品が好調に推移し、また、デジタル一眼カメラ、タブレット端末等も好調に推移いたしました。テレビにつきましても、大画面・高画質化への流れを受けて堅調に推移しましたが、ブルーレイディスクレコーダーやオーディオ等音響映像商品の一部は低調でした。

このような状況の中、当社グループでは、「お客様第一主義を実践し、最高のサービスをお客様に提供することで社会に貢献する」のグループ理念のもと、「より豊かな生活を提案する」ことで、地域の皆様から最も身近に親しまれ必要とされるコジマを目指してまいりました。また、当社グループの持続的な成長のため株式会社ビックカメラと連携し抜本的な体制変革と業務改革を実施してまいりました。

株式会社ビックカメラとの間では、商品仕入の一元化の他、物流、システム、店舗開発、店舗運営、販売促進の多方面で連携するとともに、人材交流を推進することにより、両社の企業価値の向上に努めてまいりました。店舗展開につきましては、ビックカメラ流の商品選定及び店内装飾と展示手法を活用した体験提案型の売場に２社連名の看板を冠した新ブランド店舗として、「コジマ×ビックカメラ店」を当第２四半期連結累計期間に30店舗、その後３月に３店舗（前連結会計年度開店の２店舗を加え３月末現在合計35店舗）を開店しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 1,263億60百万円（前年同四半期比 8.7％減）、営業損失は14億71百万円（前年同期比 14億68百万円の損失減）、経常利益は８億31百万円（前年同期比 41億69百万円の利益増）、税金等調整前四半期純利益は８億57百万円（前年同期比 42億59百万円の利益増）となりました。法人税等合計を６億56百万円計上したことにより四半期純利益は２億円（前年同期比 31億37百万円の利益増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産に関する分析

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比して 60億59百万円増加し、1,406億20百万円となりました。その内訳は、流動資産が 57億11百万円増加して 746億89百万円に、固定資産についても３億47百万円増加して 659億31百万円となりました。

流動資産の増加は、現金及び預金が 10億61百万円、売掛金が８億88百万円、繰延税金資産が 29億12百万円それぞれ減少したものの、商品が 108億59百万円増加したことによるものであります。

固定資産の増加は、建物及び構築物が５億６百万円、差入保証金が 14億70百万円それぞれ減少したものの、繰延税金資産が 22億67百万円増加したことによるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比して 57億27百万円増加し、986億47百万円となりました。その内訳は、流動負債が６億13百万円減少して 800億54百万円に、固定負債については 63億41百万円増加して 185億93百万円となりました。

流動負債の減少は、短期借入金と１年内返済予定の長期借入金が 58億39百万円、買掛金が 38億49百万円それぞれ増加したものの、店舗閉鎖損失引当金が 77億70百万円、リース資産減損勘定を含むその他が 20億68百万円減少したことによるものであります。

固定負債の増加は、主に店舗閉鎖損失引当金が 30億98百万円、資産除去債務が５億57百万円、リース債務を含むその他が 23億52百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比して３億32百万円増加し、419億73百万円となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び預金同等物（以下「資金」という。）は、仕入債務の増加や借入金残高が増加したものの、たな卸資産が増加、店舗閉鎖損失引当金の減少等が生じたことにより、前連結会計年度末に比べ 10億61百万円減少し、140億96百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は 68億96百万円（前年同四半期は 36億68百万円の使用）となりました。

これは主に、仕入債務の増加が 38億49百万円、税金等調整前四半期純利益８億57百万円、減価償却費 14億20百万円を計上、売上債権の減少が８億88百万円生じた一方、たな卸資産の増加が 108億42百万円、店舗閉鎖損失引当金の減少が 41億88百万円生じたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は３億82百万円（前年同四半期は５億79百万円の使用）となりました。

これは主に、店舗改装に伴う有形固定資産の取得による支出が 11億11百万円生じたものの、有形固定資産の売却による収入が５億60百万円、差入保証金の回収による収入を含むその他の増加が９億33百万円生じたとによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は 54億53百万円（前年同四半期は 74億58百万円の使用）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出が 264億58百万円生じた一方、短期借入金の増加が 321億12百万円生じたことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年10月10日の決算発表時の通期業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成26年４月８日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## ２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

### （１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年８月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成26年２月28日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,157 | 14,096 |
| 売掛金 | 10,544 | 9,656 |
| 商品 | 34,559 | 45,419 |
| 貯蔵品 | 187 | 170 |
| 繰延税金資産 | 4,517 | 1,604 |
| その他 | 4,137 | 3,865 |
| 貸倒引当金 | △127 | △123 |
| 流動資産合計 | 68,977 | 74,689 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 14,863 | 14,356 |
| 土地 | 9,946 | 9,900 |
| その他（純額） | 2,133 | 2,382 |
| 有形固定資産合計 | 26,943 | 26,640 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 2,719 | 2,494 |
| 無形固定資産合計 | 2,719 | 2,494 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,244 | 1,448 |
| 差入保証金 | 20,406 | 18,935 |
| 繰延税金資産 | 10,938 | 13,206 |
| その他 | 3,375 | 3,250 |
| 貸倒引当金 | △44 | △44 |
| 投資その他の資産合計 | 35,921 | 36,796 |
| 固定資産合計 | 65,583 | 65,931 |
| 資産合計 | 134,560 | 140,620 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,107 | 14,956 |
| 短期借入金 | 18,900 | 51,012 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 26,629 | 356 |
| 未払法人税等 | 260 | 186 |
| 賞与引当金 | 238 | 518 |
| ポイント引当金 | 1,197 | 1,136 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 9,101 | 1,330 |
| 資産除去債務 | 950 | 342 |
| その他 | 12,282 | 10,214 |
| 流動負債合計 | 80,667 | 80,054 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年８月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成26年２月28日） |
|---|---|---|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 254 | 269 |
| 商品保証引当金 | 1,486 | 1,925 |
| 退職給付引当金 | 4 | 2 |
| 役員退職慰労引当金 | 120 | ― |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 2,781 | 5,879 |
| 資産除去債務 | 4,089 | 4,647 |
| その他 | 3,516 | 5,869 |
| 固定負債合計 | 12,251 | 18,593 |
| 負債合計 | 92,919 | 98,647 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 25,975 | 25,975 |
| 資本剰余金 | 23,759 | 23,759 |
| 利益剰余金 | △8,605 | △8,404 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 41,128 | 41,329 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 512 | 643 |
| その他の包括利益累計額合計 | 512 | 643 |
| 純資産合計 | 41,641 | 41,973 |
| 負債純資産合計 | 134,560 | 140,620 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年９月１日<br>至 平成25年２月28日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成25年９月１日<br>至 平成26年２月28日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 138,403 | 126,360 |
| 売上原価 | 106,452 | 94,779 |
| 売上総利益 | 31,950 | 31,580 |
| 販売費及び一般管理費 | 34,890 | 33,052 |
| 営業損失（△） | △2,939 | △1,471 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 73 | 59 |
| 受取配当金 | 6 | 6 |
| 販促協賛金 | 460 | 251 |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | ― | 2,946 |
| その他 | 160 | 56 |
| 営業外収益合計 | 699 | 3,319 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 526 | 381 |
| 支払手数料 | 567 | 626 |
| その他 | 4 | 9 |
| 営業外費用合計 | 1,098 | 1,017 |
| 経常利益又は経常損失（△） | △3,338 | 831 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 136 |
| 特別利益合計 | 1 | 136 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 7 | 30 |
| 固定資産除却損 | 53 | 80 |
| 賃貸借契約解約損 | 3 | ― |
| リース解約損 | 0 | ― |
| 特別損失合計 | 65 | 110 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | △3,402 | 857 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 111 | 84 |
| 法人税等調整額 | △576 | 572 |
| 法人税等合計 | △465 | 656 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △2,936 | 200 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | △2,936 | 200 |

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年９月１日<br>至 平成25年２月28日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成25年９月１日<br>至 平成26年２月28日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △2,936 | 200 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 310 | 131 |
| その他の包括利益合計 | 310 | 131 |
| 四半期包括利益 | △2,626 | 332 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △2,626 | 332 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | － | － |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自 平成24年９月１日<br>至 平成25年２月28日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自 平成25年９月１日<br>至 平成26年２月28日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | △3,402 | 857 |
| 減価償却費 | 1,607 | 1,420 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △617 | 279 |
| ポイント引当金の増減額（△は減少） | △757 | △60 |
| 商品保証引当金の増減額（△は減少） | 436 | 439 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少） | △759 | △4,188 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △4 | △3 |
| 受取利息及び受取配当金 | △79 | △65 |
| 支払利息 | 526 | 381 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 1,599 | 888 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 1,715 | △10,842 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △3,656 | 3,849 |
| その他 | 319 | 593 |
| 小計 | △3,070 | △6,451 |
| 利息及び配当金の受取額 | 10 | 10 |
| 利息の支払額 | △524 | △408 |
| 法人税等の支払額 | △83 | △47 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △3,668 | △6,896 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,378 | △1,111 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 27 | 560 |
| その他 | 771 | 933 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △579 | 382 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △3,630 | 32,112 |
| 長期借入れによる収入 | － | 200 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,118 | △26,458 |
| 配当金の支払額 | △335 | △0 |
| その他 | △375 | △400 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,458 | 5,453 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △11,705 | △1,061 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 29,296 | 15,157 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 17,590 | 14,096 |

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループには，音響映像商品・家庭電化製品・情報通信機器商品等の物品販売業部門以外の重要なセグメントがないため，セグメント情報の記載を省略しております。